

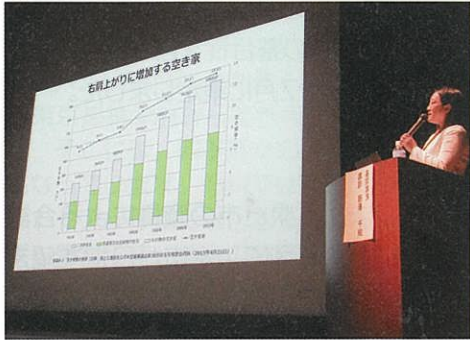


# ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム

群馬県 県土整備部 都市計画課

群馬県都市計画協会と群馬県の共催による「ぐんま“まちづくり”ビジョン シンポジウム」が平成30年7月4日(木)、群馬会館(2階)ホールで開催されました。

## 基調講演「まちを「つくる」から「つかう」ための都市計画・住宅政策とは」



人口減少・超高齢社会に対応していくために必要となる、これからの都市計画・住宅政策のあり方について、東洋大学 理工学部 建築学科 野澤千絵教授にご講演いただきました。

講演では、低密拡散型で新たにまちを「つくる」ことから、既にあるまちの低未利用地や空き家の利活用や更新を通じて、まちを「つかう」ための都市計画・住宅政策への転換が必要である、と提言がありました。また、立地適正化計画の策定後に、その実効性を高めるためには、各市町村の創意工夫の取組にかかっていることから、東洋大学が埼玉県毛呂山町で試行した「空き家トリアージ」などの事例が紹介されました。野澤教授、貴重なご講演をありがとうございました！

## 事例発表「吉岡町アクションプログラム」

吉岡町が平成30年3月に策定した「吉岡町アクションプログラム」について、吉岡町産業建設課の岡田主任が事例発表を行いました。

本シンポジウムのタイトルになっている、「ぐんま“まちづくり”ビジョン」は、人口減少・超高齢社会における「まち」の将来像を示すために、県が平成24年に策定しました。「ぐんまらしい持続可能なまち」を実現するために、各市町村が取り組むべき内容を示したものとなっており、「吉岡町アクションプログラム」は、今後、吉岡町が取り組む内容を示した計画です。



## 「群馬県まちづくり功労者表彰」は、前橋市南部拠点西地区土地区画整理組合と伊勢崎市景観サポーター実行委員会が表彰されました！



群馬県まちづくり功労者表彰とは、魅力あるまちづくりの推進に顕著な功績のあった個人、団体もしくは市町村に対し、群馬県知事より感謝状を贈呈するものです。

今年度の受賞者は、前橋市南部拠点西地区土地区画整理組合、伊勢崎市景観サポーター実行委員会の2団体であり、受賞理由は以下のとおりです。

### ■前橋市南部拠点西地区土地区画整理組合(写真右)

事業着手にあたって周辺自治会への説明会や調整等、地元への綿密な配慮を行いながら土地区画整理事業を完遂し、拠点型複合市街地の形成に大きく寄与されました。

### ■伊勢崎市景観サポーター実行委員会(写真左)

伊勢崎市景観まちづくり条例に基づき結成されたボランティア団体であり、結成から10年間、景観まちづくり講演会の開催やまちあるき等により市民の景観意識向上に尽力されました。

## 「群馬県まちづくりファシリテーター」に30名の方々が認定されました。

ファシリテーターとは、「交渉などを円滑にする」という意味を持ち、ワークショップの開催・進行にあたり、参加者の意見を引き出して議論を円滑に進める補助者・調整役のことです。群馬県ではパートナーネットワーク講座を開催し、入門編・発展編・応用編を全て受講された方には、県内のまちづくりを担う人材として群馬県知事より「群馬県まちづくりファシリテーター」の称号を授与しています。今年度の認定者は右の通りです。



- |        |         |         |        |
|--------|---------|---------|--------|
| 石原智成さん | 吉垣内英子さん | 森田万己子さん | 中島法子さん |
| 関口忠志さん | 坂本和哉さん  | 柳澤 薫さん  | 松田耕平さん |
| 角田光久さん | 嵐 晴香さん  | 相山智彦さん  | 菅野義則さん |
| 上原健久さん | 柿本昌利さん  | 櫻井麻美さん  | 田村萌華さん |
| 山田祥太さん | 古市早紀さん  | 水口 蘭さん  | 吉田功一さん |
| 寺口味希さん | 松岡由幸さん  | 篠原正樹さん  | 山田勇人さん |
| 清水大樹さん | 小林弘幸さん  | 佐藤恵弥さん  | 足立健一さん |
| 上田裕樹さん | 岡田一樹さん  |         |        |

